

第58回 2019 JPC 開催要領

1. 名 称 第58回 2019年 ジャパンパッケージングコンペティション
(2019 JAPAN PACKAGING COMPETITION)
- 2019 JPC -
2. 開催趣旨 2019 JPC (ジャパンパッケージングコンペティション) は、商品化され販売されたパッケージの優秀性を競うもので、今回で第58回を迎える長い歴史があります。
近年、パッケージデザインには、使いやすさなど従来の機能に加えて、安心・安全、環境への配慮など多様な要求がなされており、社会的責任も増大しています。パッケージデザインは、こうした状況を乗り越え、豊かな暮らしを実現する新しい開発、提案が求められています。
2019 JPCは、商品化されたパッケージを広く募集し、それらを総合的・多角的に評価して、優秀作品を顕彰します。また、受賞作品を公開展示し情報提供することで、今後のパッケージデザイン開発に寄与し、もって社会に貢献したいと考えています。
3. 主 催 一般社団法人 日本印刷産業連合会
4. 後 援 経済産業省、公益社団法人日本パッケージデザイン協会、公益社団法人日本包装技術協会、公益社団法人日本マーケティング協会、一般社団法人日本プロモーション・マーケティング協会、日本百貨店協会
5. 協 賛 ジャパンムック株式会社、平和紙業株式会社
6. 応募規定 平成29年1月1日より平成30年12月31日までの2年間に商品化され、市販された商品パッケージ(業務用を含む)およびPOP(パッケージと一体化してデザインされたもの)。
・当コンペティションに未応募の作品
7. 出品料 審査・展示料として、単品商品1点13,000円(同一ブランドで形、色違い2点まで単品扱い可)。ファミリー商品15,000円(同一ブランドで形、色違い3点以上)。POPは16,000円。(税別)
8. 申込方法 所定の申込み用紙に必要事項を記入し、平成31年1月23日(水)迄に、出品料および出品作品の写真を添付して申し込みください。(受賞した場合、公式カタログに掲載のため作品の写真をご用意ください)

9. 募集期間 平成30年11月30日（金）～平成31年1月23日（水）
10. 搬入日時 平成31年1月30日（水）・1月31日（木）午前10時～午後5時
及び場所 日本印刷会館 2階展示室
〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8
TEL03（3551）5011
11. 審査場所 同上
12. 審査日時 平成31年2月1日（金）午前10時～午後5時
13. 審査員（順不同・申請中）
宮崎 紀郎、伊藤 透、加藤 芳夫、越野 慈夫、竹原 聖人、久和野 英明、
宮久 哲実、大槻 浩二、丹羽 洋子、松崎 笙子、成毛 慎一
オブザーバー(経済産業省担当官)
14. 賞の内容及び性格（申請中）
- ☆経済産業大臣賞（2点）
パッケージとして総合的に最も優れており、社会的・経済的に最も価値があるもの
（下記観点で、1部門、2部門各1点）。
1部門 保護、機能、構造、デザイン等、市場性に最も優れているもの。
2部門 安全性、リサイクル性、環境対応等が特に配慮され、最も優れているもの。
 - ☆経済産業省製造産業局長賞（2点）
パッケージとして、保護、機能、構造に配慮され、包装の簡易化、資材の減量化、
デザイン表示等、包装の適正化に優れているもの。
 - ☆経済産業省商務情報政策局長賞（3点）
商品情報の的確なアピールとメッセージ性があり、商品企画およびパッケージ形態
等がユニークで優れているもの。
 - ☆公益社団法人日本パッケージデザイン協会賞（1点）
デザインの的に、特に優れているもの。
 - ☆公益社団法人日本包装技術協会賞（1点）
包装技術の面で、特に優れているもの。
 - ☆公益社団法人日本マーケティング協会賞（1点）
マーケティング上の観点で、特に優れているもの。

☆一般社団法人日本プロモーション・マーケティング協会賞（1点）
パッケージの機能を満たし、しかもPOP効果が特に優れているもの。

☆日本百貨店協会賞（1点）
贈答品の観点から、特に優れているもの。

☆一般社団法人日本印刷産業連合会長賞（5点）
印刷加工上、特に優れているもの

☆部門賞（各部門原則2点）
各部門の中で、総合的に高水準にあり、賞として推奨に値すると判断されるもの。
洋菓子、和菓子、洋食品、和食品、中華・エスニック食品、健康食品（ビタミン類は除く）、一般飲料、アルコール飲料、衣料品、薬品、化粧品、化粧雑貨、一般雑貨、電気機器、贈答用品、POP、包装紙・ショッピングバッグ、地域産業商品、リニューアル商品、ペット用品。（20部門）

☆奨励賞（若干）
以上の賞以外で優れているもので、奨励賞に値するもの。

15. 入賞発表 出品者には公表前に通知、正式発表は展示会で発表します。

16. 授賞式 如水会館：東京都千代田区一ツ橋2-1-1
平成31年4月16日（火）午後2時～午後4時30分

17. 展示会 東京会場：日本印刷会館展示場
平成31年4月15日（月）～4月17日（水）午前10時～午後5時迄
（初日は午後1時より、最終日は午後4時）

大阪会場：平和紙業(株)（ペーパーボイス大阪）
（大阪市中央区南船場2-3-23）
平成31年4月22日（月）～4月26日（金）午前10時～午後5時
（初日は午前11時より、最終日は午後4時）

●なお上記場所以外で展示する場合があります。

〈審査基準〉

- A) パッケージとしての市場性が優れていること。
 - a) 商品価値が高揚されていること。
 - b) 市場の訴求性が優れていること。
 - c) 印刷加工が優れていること。
 - d) 内容品質と関連性をもち、かつ表示が的確であること。

- B) パッケージとしての機能・構造が優れていること。
 - a) 内容品を完全に保護していること。
 - b) 使いやすい機能を持っていること。
 - c) 素材の選び方が適正、かつ有効であること。
 - d) 包装コストのパフォーマンスに優れていること。
 - e) 製品工程が無理なく、輸送・保管に便利であること。
 - f) パッケージのアイデアが優れていること。

- C) デザインとしての総合調和があり独創性を持っていること。
 - a) 美的で品位があること。
 - b) 内装と外装が総合調和に優れていること。
 - c) 模倣性のないこと。

- D) パッケージとしての社会性が配慮されていること。
 - a) 安全性が配慮されていること。
 - b) 適正包装がなされていること。
 - c) 後処理性が考慮されていること。
 - d) 環境に配慮した設計がなされていること。
 - e) ユニバーサルデザインに配慮されていること。

〈賞の内容〉

☆経済産業大臣賞（2点）

パッケージとして総合的に優れており、社会的・経済的に最も価値があると判断されるもの。

（下記視点で、1部門、2部門各1点）

1部門 保護、機能、構造、デザイン等、市場性に最も優れているもの。

2部門 安全性、リサイクル性、環境対応等が特に配慮され、最も優れているもの。

☆経済産業省製造産業局長賞（2点）

パッケージとして、保護、機能、構造に配慮され、包装の簡易化、資材の減量化、デザイン表示等、包装の適正化に優れているもの。

☆経済産業省商務情報政策局長賞（3点）

商品情報の的確なアピールとメッセージ性があり、商品企画およびパッケージ形態等がユニークで優れているもの。

☆公益社団法人日本パッケージデザイン協会賞（1点）

デザインの的に、特に優れているもの。

☆公益社団法人日本包装技術協会賞（1点）

包装技術の面で、特に優れているもの。

☆公益社団法人日本マーケティング協会賞（1点）

マーケティング上の観点で、特に優れているもの。

☆一般社団法人日本プロモーション・マーケティング協会賞（1点）

パッケージの機能を満たし、しかもPOP効果が特に優れているもの。

☆日本百貨店協会賞（1点）

贈答品の観点から、特に優れているもの。

☆一般社団法人日本印刷産業連合会賞（5点）

印刷加工上、特に優れているもの。

☆部門賞（各部門原則2点）

各部門の中で、総合的に高水準にあり、賞として推奨に値すると判断されるもの。

洋菓子、和菓子、洋食品、和食品、中華・エスニック食品、健康食品（ビタミン類は除く）、一般飲料、アルコール飲料、衣料品、薬品、化粧品、化粧雑貨、一般雑貨、電気機器、贈答用品、POP、包装紙・ショッピングバッグ、地域産業商品、リニューアル商品、ペット用品。（20部門）

☆奨励賞（若干）

以上の賞以外で優れているもので、奨励賞に値するもの。